

# 治水

発行 全国治水期成同盟会連合会

東京都千代田区平河町2-7-5 (砂防会館内)  
電話 03(3222)6663 FAX 03(3222)6664  
H P <http://www.zensuiren.org/>  
E m a i l zensuiren@k2.dion.ne.jp

編集・発行人 下 川 順



金なる木

目 次

富山に来て「富岩運河環水公園」見てって！……………	富山県土木部河川課 山崎賢司…	2
カスリーン台風の悲劇を繰り返さないために…	国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所…	6
全水連便り……………		9

ふがんうんがかんすいこうえん  
富山に来て「富岩運河環水公園」見てって！

富山県土木部河川課 山崎賢司

## 1 はじめに

富山県にとって、長年の夢である「北陸新幹線」開業まで4年程に迫り、都市基盤や観光体制の再整備を進めていますが、ここでは富山駅北口から徒歩10分のところに富山らしくない(?) 都会的でハイセンスな公園がありますので是非皆様に紹介したいと思います。

## 2 公園の成り立ち

〔 治水問題が環水公園の生みの親？  
まずは公園の基盤である富岩運河の歴史 〕

今から128年前の明治16年、治水問題をきっかけに石川県から分離して富山県が誕生しました。



見てくださいこの贅沢な空間！

富山市の中心部を流れる神通川は、現在の市街地の真ん中、富山城址公園の北側で大きく蛇行していたため、洪水の原因となっていました。

そこで、県では明治29年の大水害をきっかけに神通川の改修に着手し、明治34年からの2次改修工事では、オランダ人技師ヨハネス・デ・レーケの提案を受け馳越工法(幅2m、深さ1.5mの水路を作り洪水の力で土砂を掘り、新しい河道を造るもの)によ

り直線の放水路を建設しました。この馳越工事の結果、大正11年頃に馳越水路が本流(現在の河道)となりました。

しかし、旧河道が富山市街地を分断する形で残り、都市の発展に大きな障害となったことから、県は昭和3年に画期的な都市計画決定をしました。

① 富山駅北から東岩瀬港までの運河（富岩運河：「富山」と「岩瀬」を結ぶことから、富岩運河と名付けられています。）を建設し、水運の便を開き、沿線に工場を誘致。

② 運河を掘った土砂で神通川の跡地を埋め立てて、区画整理を行い、関連する街路を整備し、新市街地を整備。

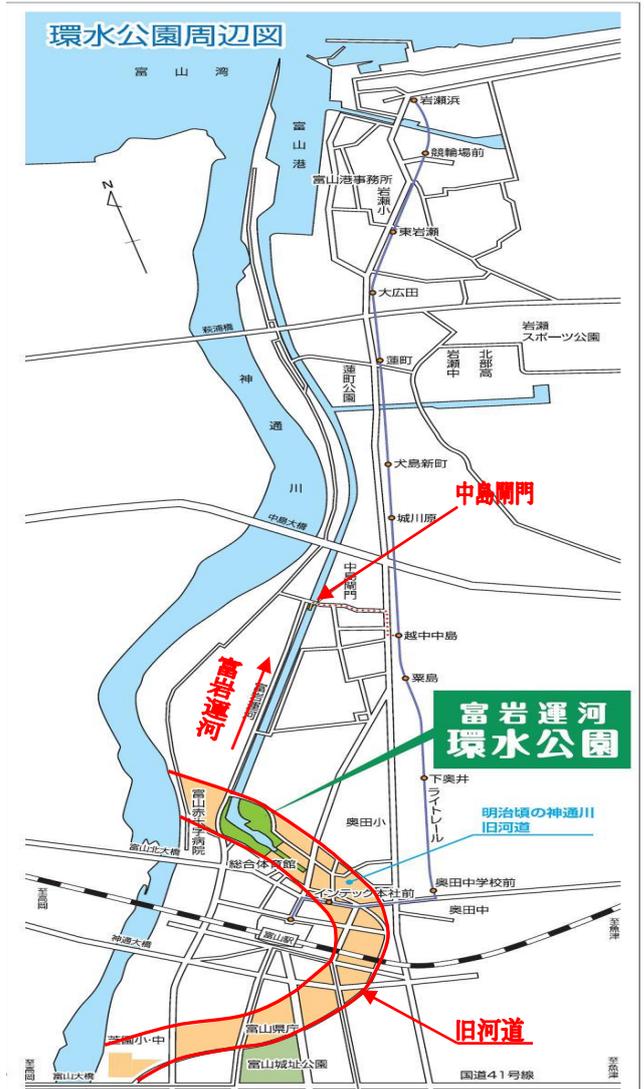
- ・ 残る土砂で運河下流の東岩瀬港の岸壁・ふ頭用地を整備。

運河は、昭和 5 年に着手し、10 年に完成、その後の富山の工業化に大きく寄与しました。

その後、時代は変わり、昭和 30 年代半ばから物流の中心が水運からトラック輸送に変わり、また水も汚れたため、一時は運河を埋め立てて、道路にする計画が立てられていました。

しかし、昭和 50 年代後半になり、県は埋め立てる計画を見直し、まちなかの貴重な水面として活用する方針へ大転換しました。

昭和 60 年に建設省の「新都市拠点整備事業」の制度ができ、富山駅北地区 62ha を「とやま都市 M I R A I 地区」として再整備することとなり、富岩運河が都市の貴重な水辺空間として新しく生まれ変わり、現在の環水公園となりました。



### 3 主な施設の概要

【富岩運河環水公園全体鳥瞰パース】



## ①泉と滝の広場 (H9. 7)

運河を自然の川にみたく、川の最上流部をイメージする落差 3.7m の人工滝と湧水をイメージする直径 33.5m の水盤および展望デッキを有する。滝は 20 分ごとに作動する。

## ②天門橋 (H11. 11)

運河の兩岸を連絡し、園路の循環性をもたせるだけでなく、周りの景色を見渡せるよう兩岸に高さ 20.4m の展望塔を有する。センターに箱桁橋、両サイドにアーチ形状の橋 3 つを合体させたユニークな形状。橋長は 58m。橋幅は裾の部分が最大で 21.4m、センターが最小で 12.6m。水面からの高さは 9m。

また、兩岸の塔は「赤い糸電話」で結ばれており、愛の告白スポットとなっている。

## ③芝生広場 (左岸側 H9. 7、右岸側 H12. 12)

泉と滝の広場と天門橋との間の運河兩岸に、なだらかな芝生広場を有する。

## ④あいの鳥・バードサンクチュアリ (H19. 3)

小運河 (幅 12.5m、水深 2.5m) を新たに開削し、1.2ha の人工島が完成。野鳥の棲みかとなるバードサンクチュアリ、野鳥観察舎、ステージ広場を有する。

## ⑤野外劇場 (H21. 4)

階段状の観覧席 660 席、ステージ面積 (御影石) 321.1 m<sup>2</sup>、パーゴラ面積 (立見席) 122.6 m<sup>2</sup>などを有し、音響・照明等の設備を備えている。

## ⑥見晴らしの丘 (H22 年度末完成予定)

西地区は展望広場となる見晴らしの丘 (約 1.0ha) とイベント広場兼駐車場 (約 0.5ha)、103 台、H19 年度供用) からなる。

## ⑦スターバックスコーヒー富山環水公園店

(H20. 9)

都市公園内にスターバックスが出店したのは環水公園が全国初。ガラス張りのお店は、全世界でその年にオープンしたスターバックスの中で、最も優れたデザインの店舗に選ばれた。

## ⑧レストラン (建設中 H23. 4 オープン予定)

フレンチの鉄人 坂井宏行さんのフランス料理を提供する。現在工事中で 4 月にオープン予定。乞うご期待。

## ⑨導水路

運河に取水するため、隣接する県管理河川から導水のための暗渠を新設した。取水量は 1m<sup>3</sup>/秒。

その他に隣接する富岩運河緑地 (港湾区域) 下流では国指定重要文化財の中島閘門 (運河と海面の標高差 2.5m を調節し、船の運航を可能にする) がある。

また、県のソーラー船「sora」(H21 年度) や富山市のエコボート「もみじ」が環水公園から岩瀬まで運航しており、中島閘門の通過体験や約 7km、90 分の遊覧が楽しめる。

※ ( ) カッコ内は完成年度あるいは完成年、月

## 4 イベントも盛りだくさん

環水公園では、春夏秋冬の四季のイベントに加え、毎月第 3 日曜日にもイベントを実施しています。また、本年 5 月 14 日には、「全国みどりの愛護のつどい」も開催されます。

この機会に、全国の皆様、是非富山へ遊びにいらして下さい。お待ちしております！

<参考> 富山県富岩運河環水公園

(県立都市公園、総合公園) の概要

- ・事業名 都市公園整備事業  
(H22 社会資本整備総合交付金事業)
- ・公園面積 9.7ha (現在 8.7ha 供用済み)
- ・地名 富山市湊入船町、木場町
- ・総事業費 約 120 億円  
(うち用地補償費約 69 億円)
- ・事業期間 昭和 63 年度～平成 22 年度 (予定)



遊覧船も運航しています



冬のイベント「スイートクリスマス 2010」

## カスリーン台風の悲劇を繰り返さないために

国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所

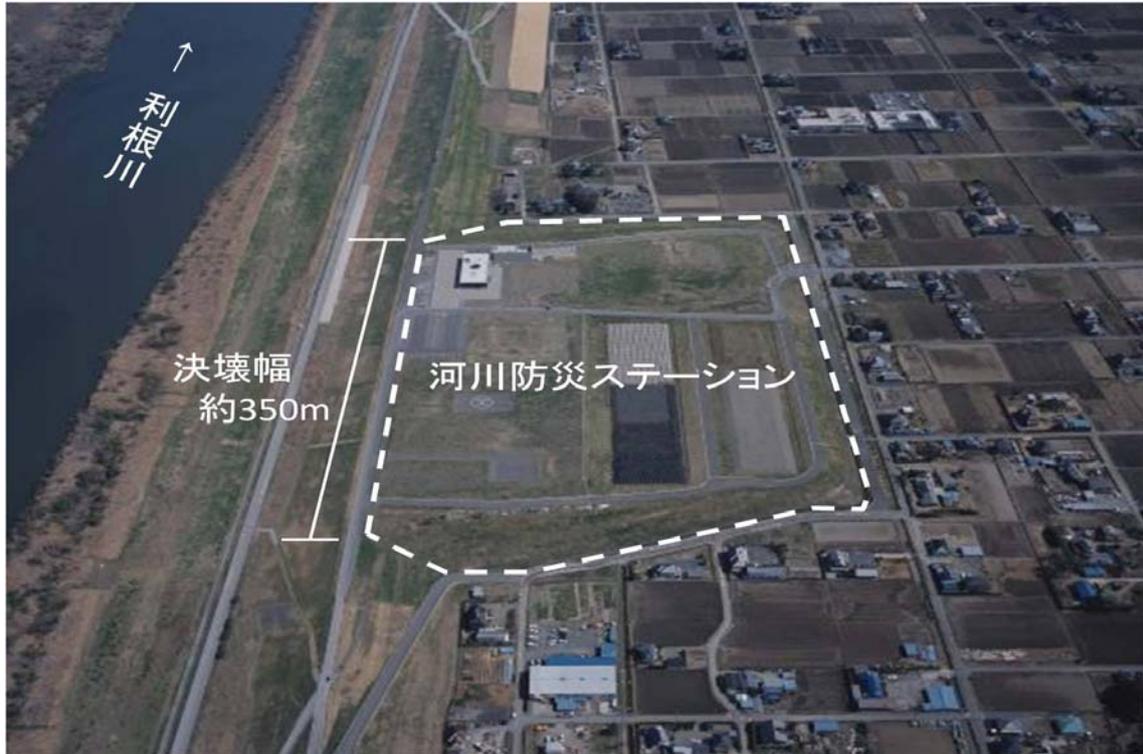
太平洋戦争終結後間もない昭和 22 年(1947 年)9 月マリアナ諸島東方海上に発生した弱い熱帯低気圧は次第に発達しながら日本付近に接近した。停滞していた秋雨前線を刺激し、関東から東北地方に記録的な大雨をもたらした。これがカスリーン台風である。この台風による被害は群馬、埼玉、栃木、茨城、千葉、東京で、死者 1,100 人、負傷者 2,420 人、流出した家屋 23,736 戸、浸水した家屋 303,160 戸の甚大な被害をもたらした。9 月 16 日 0 時 20 分、埼玉県東村(現在の加須市新川通地先)において、約 350m にわたって利根川右岸堤防が破堤し、その濁流は埼玉県東部から南部の町を次々に呑み込み、3 日後には埼玉県と東京都の境である「桜堤」に達し、それをも破堤させ現在の東京都足立区、葛飾区、江戸川区を浸水させた。この破堤による被害は浸水面積 440k m<sup>2</sup>、被災人口約 60 万人、被害額約 70 億円という未曾有

のものとなった。現時点でカスリーン台風と同規模の台風によって同じ場所の堤防が決壊するとしたシミュレーションでは、被災人口約 230 万人、浸水による直接的な被害額が約 34 兆円にものぼると推定されている。

カスリーン台風から半世紀がすぎようとした平成 4 年より、当事務所では水害の悲惨さや重大さが人々の記憶から忘れ去られないように、発災した 9 月 16 日を「治水の日」と定め、カスリーン台風の甚大な災害の教訓を踏まえ、その記憶を後世に語り継ぐため、犠牲者の慰霊と治水事業に携わる者の自戒の機会としている。毎年この「治水の日」には、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りする慰霊式典と、カスリーン台風の教訓を後世に語り継ぐための継承式典を開催している。



決壊口碑への献花 (慰霊式典)



決壊口跡（河川防災ステーション）

慰霊式典は、決壊跡地である埼玉県加須市に整備された緊急時の災害復旧活動の拠点となる大利根河川防災ステーションにて、カスリーン台風により犠牲になられた方々の御遺族をはじめ、沿川自治体首長等の関係者による「決壊口碑」での献花を行うとともに、治水事業に取り組む決意文の宣誓を行っている。また、継承式典では、御遺族、当時の水防団員、流域自治体関係者の方々の出席により、カスリーン台風の被災者による体験談の披露などを行っている。

利根川の河川改修は、江戸時代初期に徳川家康の命によりそれまで東京湾に注いでいた利根川の流水の一部を千葉県銚子市に導いた「利根川の東遷事業」が始まりである。以後、大規模な出水のたびに堤防断面の拡幅などを行い現在の堤防が出来上がっている。そのた

め、築堤の履歴は複雑で不確定な部分もあり、現況堤防の安全性にはばらつきがある。最近では、平成 13 年 9 月の台風 15 号による出水時に、昭和 22 年の決壊箇所から約 5.5km 上流で大規模な基盤漏水や堤体漏水が発生した。利根川上～中流部、江戸川の右岸堤防が決壊すればカスリーン台風時の惨禍のようにその濁流は東京まで達し、首都圏が壊滅的な被害をうける恐れがあることから、カスリーン台風時の決壊箇所を含む、利根川・江戸川の右岸堤防で「首都圏氾濫区域堤防強化対策」を実施中である。これは、堤防の川裏勾配を 1:7 にし堤防の断面積を大きくし、緩傾斜化することで、基盤漏水の押さえ効果やすべり破壊など浸透に対する安全性の向上を図るものであり、現在重点的に整備をすすめている。

### 首都圏氾濫区域堤防強化対策範囲



## <全水連便り>



今回は、昨年 10 月の北陸地方治水大会で、大変お世話になりました富山県河川課山崎主幹様に寄稿頂きました。その際にご丁寧にご案内頂いた、とてもすばらしい「富岩運河環水公園」についてご案内いたします。富山にお寄りの節は JR 富山駅からすぐですので、是非立ち寄ってみてください。

また、国土交通省の利根川上流河川事務所の白石計画課長様から寄稿頂きましたので、ご案内いたします。昨年当連合会がホームページを開設しました際に、誰よりも早くご登録を頂きました。早速大変感謝申し上げ、職場あるいは事業の紹介など何で結構ですから、是非とも寄稿して頂けたらとお願いをしたところです。

お二人には、この場をお借りいたしまして改めて厚く御礼申し上げます。

すでにご案内の通り 2 月 15 日発行の「治水」特別号では、昨年 1 月 29 日に開催されました「平成 22 年度治水事業促進全国大会」における、関西大学河田恵昭(かわた・よしあき)教授の『特別講演』の内容を掲載させて頂きました。

特別講演ではお配りできませんでした貴重な資料も、河田教授から大変多くのご提供を頂いておりますので掲載させて頂きましたので、あわせてご案内いたします。

「治水」をダウンロードするのは無料ですのでどうぞご覧下さい。

今後は、当連合会の機関誌「治水」をご覧頂いておられる多くの皆様から、ご当地のニュース、事業の紹介・解説など幅広く原稿をお寄せ頂けましたら、出来るだけ掲載に務めたいと思っております。ご連絡を頂けましたら幸いです。

### ◎ 3月号発行について

3月号では、通常総会・全国治水大会後の、翌日：6月1日の現地研修会について、ご案内する予定ですのでお待ち下さい。

### ◎ 会員登録について

2月24日までに600名を超える皆様からの登録を頂いております。大変ありがとうございます。更なるご登録をお願いいたします。

そこで次のようなお願いがございます。

- ・ご登録に際し組織名を詳しく、できましたら係名まで記載下さい。
- ・ご連絡しても、メールが拒否(各々のサーバー管理者に確認してください。)されることがありますので、担当者名も記載して頂けますようお願いいたします。
- ・登録後に、プロフィールの編集画面から、電話番号、住所なども記載頂けましたらさらに感謝いたします。
- ・パスワードをお忘れの場合は、HP画面の右上【パスワード紛失】をクリック。
- ・ユーザー名をお忘れの方は、全水連事務局へ電話、又はメールをしてください。

ホームページの《新着・お知らせ》に記載の注意書き【登録できない?登録手順のご注意】を必ずお読み下さい。

以上よろしく願いいたします。